

「輝け11 しまね町村フェスティバル」(第8回)について

R1.5.13 実行委員会事務局

1 企画概要

- (1) 趣旨 県内11町村の伝統文化・芸能、また豊かな海の幸、山の幸を紹介することにより、これまで培ってきた島根の原風景「まち・むら」の魅力・輝きを情報発信
- (2) 主催 島根県町村会及び島根県町村議会議長会並びにT S K (実行委員会)
 - *共催 島根県
 - *後援 山陰中央新報社
 - *協力 島根経済同友会・島根県環境保健公社・山陰合同銀行・(株)千里
 - *特別参加 日本赤十字社島根県支部・島根県共同募金会・島根県緑化推進委員会・水土里ネット島根・しまね自然と環境財団・しまね国際センター・島根県国民健康保険団体連合会・しまね海洋館アクアス・隠岐ユネスコ世界ジオパーク協議会
- (3) 日時 平成30年9月29日(土)
- (4) 会場 松江市向島町 T S K山陰中央テレビ特設会場
- (5) 主な事業内容
 - ・地域の伝統文化、芸能等の紹介
 - ・地域の特産品の紹介、実演、販売促進
 - ・観光、定住促進に向けた情報発信
 - ・町村会創立百周年記念特別企画の実施

2 開催概要

- (1) 来場者数 8千人
 - ・松江市向島町の会場に戻り3年目の開催。台風24号の接近に伴い2日目は中止を決定したため、初の1日目のみの開催となった。
 - ・1日目の29日(土)も、朝から雨が降り出足が鈍く、そのあとも時折雨脚が強くなるなど天候に恵まれず、来場者は8,000人に留まった。
 - ・近年は比較的好天に恵まれ、昨年度は来場者が3万人と過去最高になるなど順調に推移してきた。また、イベントとしての認知度も向上し、家族連れで賑わうなど松江市の秋の風物詩として定着してきたが、本年度は残念な結果となった。
- (2) ステージ関係
 - ・メインステージでは、隠岐島前の神楽や、力強い太鼓、会場全体を利用した踊りなどが披露された。
 - ・伝統文化等への関心は高く、雨天にもかかわらず多くの方々が熱心に観覧されていた。
 - ・町村会創立百周年を記念し、ペア宿泊券など当たる「町村へ行こう!抽選会」や、町村の物販ブースで利用できる「500円チケットくじ引き」を実施した。
 - ・この他、昨年作成した「輝けイレブンのうた」などを披露する山根万理奈ライブを行った。
- (3) 物産ブース関係
 - ・来場者の多寡に物産関係の売上げは大きく影響されるが、1日目があいにくの荒天であったこと、2日目を中止にしたことから売上げは例年より大幅に減少した。なお、屋根下に設置されたブースでは、今年の1日目と同程度を売り上げるブースもあった。